

総務産業常任委員会 金澤幸宣

1 石川県 中能登町議会

「能登半島地震における被害の概要と行政対応。復旧・復興の現状と課題。防災施策のに直し等具体例。発災後の議会対応について」

奥能登地域に比べ比較的被害の少なかった自治体。インフラの復旧も割と早く、情報が遮断されなかつたことが諸対応が他に比べスムーズに出来た最大の要因と推測する。ひょっとして、被災後県内からの転出者も多いのでは？。住民居住域が町中心部に集約されていて箕輪町と類似点が多い。いざ被災した時の参考になることが多い。元旦の夕刻にも拘わらず、火災の発生が無かったことが被害の拡大を最小限に留めたか。

2 石川県羽咋市 JA はくい 営農部のと里山農業塾

「有機農業実施計画の概要と課題。農地の担い手確保の現状と展望。慣行農業従事者との共有。行政との共同について」

通院のため不参加にて。

3 福井県 あわら市議会

「行政DX推進における現状と課題。DX推進事業の概要と各分野での具体施策について」

自治体担当者の熱心さが伝わった。その分、かなりハードワークになっているのでは。多方面に施策を行い成果を上げているので実績に伴う推進力が継続している。多様な人材・組織等との連携で先進的な取り組みが目を引いた。市民(特に高齢者)にどこまで浸透するか気になるところ。どうしても温泉のイメージが先行するのでそれを逆手に取り、施策にもう少し「温泉」を絡めてはどうかと感じた。

4 福井県池田町 ウッドラボ池田

「林業振興について。ウッドラボ池田の視察他」

自治体の立地的にある程度は理解できるが、必要以上に、無垢の木にこだわり過ぎていると感じる。素材は、用途に応じて「適材適所」する方がコスト的・利便性的にもメリットがある。持続可能かを第一に考えるべき。現に転出者数が転入者数を大きく上回っている。諸策が町民全体の賛同が得られているか非常に疑問。当該視察箇所も活発に稼働しているように思えない。

全体を通じて

まずは、この度の自身の失態に対し関係者各位に多大なご迷惑とご心配をお掛けしたことを心よりお詫び申し上げます。また、スケジュールの一部に影響を与え同行委員(議員)に時間的タイトになったことも重ねてお詫びいたします。車での移動距離が多くハイエース(ロング)で8人はキツイ。毎回、農業・林業関係が多く工業関係の視察も入れるべき。 東尋坊日本海の水平線に沈む夕日は秀逸でした。